特許協力条約に基づく国際出願

願 書

出願人は、この国際出願が特許協力条約に従って処 理されることを請求する。

国際出願番号	受理官庁記入欄	
国際出願日	PUL	
	22 6 D4	
(受付印)		
	()	
<u></u>		

	出願人又は代理人の曹類記号 Р (希望する場合、最大12字) Р О	4912900
第 I 欄 発明の名称		
動力駆動釘打機	_	
第 Ⅱ 欄 出願人 この欄に記載した者は、発明者でもある) ₀	
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;	あて名は郵便番号及び国名も記載)	電話番号:
マックス株式会社		
│ MAX CO., LTD. │ 〒103-8502 日本国東京都中央区日本橋箱崎町	6来6早	ファクシミリ番号:
6-6, Nihonbashihakozakicho, Chuo-ku, Tokyo		加入電信番号:
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
·		出願人登録番号:
		000006301
	^{所 (国名):} 日本国 JAPA	AN
この欄に記載した者は、次の	はくすべての指定国 米国のみ	追記欄に記載した指定国
第 III 欄 その他の出願人又は発明者		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; さ	あて名は郵便番号及び国名も記載)	この欄に記載した者は 次に該当する:
人須負 達 USUGA Satosni		
1 103-0302 日本国東京部中央区日本橋相崎町6番6号		
C/O MAX CO., LTD., 出願人及び発明者である。		
6-6, Nihonbashihakozakicho, Chuo-ku, Tokyo 103-8502 JAPAN 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に配入しないこと)		
		出願人登録番号:
国籍 (国名):日本国 JAPAN 住	所 <i>(国名)</i> ∶日本国 JAPA	A N
この棚に記載した者は、次の すべての指定国 米国を除 指定国についての出願人である:	くすべての指定国 🗸 米国のみ	追記欄に記載した指定国
✓ その他の出願人又は発明者が統葉に記載されている。		
第IV欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名		
次に記載された者は、国際機関において出願人のために行動する:		の代表者
氏名(名称)及びあて名:(姓・名の類に記載:法人は公式の完全な名称を記載:		電話番号:
弁理士(10564) 小栗 昌平 OGURI Shohei 弁理士(10547) 本多 弘徳 HONDA 03-5561-3990 Hironori 弁理士(10858) 市川 利光 ICHIKAWA Toshimitsu 弁理士(11510) 高 ファクシミリ番号:		
Hironon		
〒107-6013 日本国東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル13階		
栄光特許事務所 Eikoh Patent Office, 13th Floor, ARK Mori Building, 12-32, Akasaka 1-chome, Minato-ku, Tokyo 107-6013 JAPAN		
12 02, Audodica i Gilottic, Williato-Ru, Tukyu 107-00	IS SMEMIN	代理人登録番号:
·		
通知のためのあて名:代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内	に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。

様式PCT/RO/101 (第1用紙) (2004年1月版)

第Ⅲ 欄の続き その他の出願人又は発明者		
この続葉を使用しないときは、この用紙を願書に含めないこと。		
氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を設 田中 宏司 TANAKA Hiroshi 〒103-8502 日本国東京都中央区日本橋箱岬マックス株式会社内 c/o MAX CO., LTD., 6-6, Nihonbashihakozakicho, Chuo-ku, Tok	議:あて名は野便番号及び国名も記載) 特町 6 番 6 号 Syo 103-8502 JAPAN 住所 (国名): 日本国 JAP 国を除くすべての指定国 ・ 米国のみ 職:あて名は野便番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は 次に該当する:
マックス株式会社内 c/o MAX CO., LTD., 6-6, Nihonbashihakozakicho, Chuo-ku, Tok		✓ 出願人及び発明者である。○ 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、以下に記入しないこと)○ 出願人登録番号:
^{国籍(国名):} 日本国 JAPAN	住所(国名):日本国 JAP	ΔN
この棚に記載した考は、次の	■を除くすべての指定国 ✓ 米国のみ	
指定国に ブゲ じの山殿人である。	لينا	追記欄に記載した指定国
指定国についての出願人である:	لينا	この棚に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ことにレ印を付したときは、以下に記入しないこと)
指定国についての出願人である:	لينا	この棚に配載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、
指定国についての出願人である: 氏名 (名称) 及びあて名: (姓・名の順に記載: 法人は公式の完全な名称を配 国籍 (国名):	لينا	この棚に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ことにレ印を付したときは、以下に記入しないこと)
括定国についての出願人である:	載:あて名は郵便番号及び国名も記載) 住所 (国名): ② 本際くすべての指定国 米国のみ	この棚に配載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ことにレ印を付したときは、以下に配入しないこと) 出願人登録番号:
国籍 (国名): この欄に記載した者は、次の まべての指定図 はいるの間に記載した者は、次の	載:あて名は郵便番号及び国名も記載) 住所 (国名): ② 本際くすべての指定国 米国のみ	この棚に配載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ここにレ印を付したときは、 以下に記入しないこと) 出願人登録番号:
括定国についての出願人である:	載:あて名は郵便番号及び国名も記載) 住所 (国名): ② 本際くすべての指定国 米国のみ	この棚に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ことにし印を付したときは、以下に配入しないこと) 出願人登録番号:
括定国についての出願人である:	載; あて名は郵便番号及び国名も記載) 住所 (国名): 本際くすべての指定国 米国のみ裁; あて名は郵便番号及び国名も記載)	この棚に記載した者は 次に該当する: 出願人のみである。 出願人及び発明者である。 発明者のみである。 (ことにし印を付したときは、以下に配入しないこと) 出願人登録番号:

1.0

第V欄 国の指定				
この願書を用いてされた国際出願は、規則4.9 (a) に基づき、国際出願日に拘束される全ての PCT 締約国を指定し、取得しうるあらゆる種類の保護を求め、及び該当する場合には広域と国内特許の両方を求める国際出願となる。しかしながら、以下の国については指定をせず、その国の国内保護を求めない。 □ DE ドイツについては指定をしない □ RU ロシアについては指定をしない □ RU ロシアについては指定をしない (上記のチェック欄は、それらの国々の国内法令に基づき、国際出願が主張する優先権主張の基礎となる先の国内出願の効果が消滅することを避けることを目的に、当該国の指定を除外するときに使用することができる。しかし、いったん除外した指定は、それを変更することはできない。これらの国及びそのような制度を有する国が持つ国内法令手続の結果に関しては、第V欄の備考を参照。)				
第 VI 欄 優先権主	張			
以下の先の出願に基づく	、優先権を主張する:			
先の出願日	先の出願番号		先の出願	
(日. 月. 年)		国内出願:パリ条約同盟国名又は WTO 加盟国名	広域出願:*広域官庁名	国際出願:受理官庁名
04.07.03	特願2003— 270935	日本国JAPAN		
(2)				
(3)				
他の優先権の主張	張(先の出願)が追記欄に	·		
上記の先の出願(ただし、本国際出願の受理官庁に対して出願されたものに限る)のうち、以下のものについて、出願音類の認証題本を作成し国際事務局へ送付することを、受理官庁(日本国特許庁の長官)に対して請求する				
第 VII 欄 国際調査				
国際調査機関(記載。)	ISA)の選択(2	以上の国際調査機関が国際調査を	実施することが可能な場合	、いずれかを選択し二文字コードを
ISA/JP 先の調査結果の利用請求;当該調査の照会(先の調査が、国際調査機関によって既に実施又は請求されている場合) 出願日(日. 月. 年) 出願番号 国名(又は広域官庁名)				
第 VIII 欄 申立て				
この出願は以下の申立	てを含む。(下配の該当す	る欄をチェックし、右にそれぞれの	の申立て数を記載)	申立て数
第 VIII 欄(i)	発明者の特定に	関する申立て		:
第 VIII 欄(ii)	出願し及び特許 出願人の資格に	を与えられる国際出願 関する申立て	日における	:
算 VIII 欄(iii	先の出願の優先 出願人の資格に	権を主張する国際出願 関する申立て	日における	:
第 VIII 欄(iv)	発明者である旨 (米国を指定国			:
不利にならない開示又は新規性喪失の例外に関する申 :				

第IX欄 照合欄;出願の言語		
この国際出願は次のものを含む。 (a) 紙形式での枚数 顧響(申立てを含む) 4 枚	この国際出願には、以下にチェックしたものが添付されている。	数
	1. 🗸 手数料計算用紙	: 1
明細曹(配列表または配列表に関連 するテーブルを除く) … 1 0 枚	・ 納付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面	: _1
請求の範囲	✓ 国際事務局の口座への振込を証明する書面	: <u> </u>
要約費······ 1 枚	2. 個別の委任状の原本	:
图面 8 枚	3 包括委任状の原本	:
小針 25枚	4. 包括委任状の写し(あれば包括委任状番号)	:
配列表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5. 配名押印(署名)の欠落についての説明書	:
(いずれも、紙形式での出願の場合はその枚数 コンピュータ読み取り可能な形式の有無を問わない。	6. 優先権替類(上記第VI棚の () の番号を記載する):	:
コンと319級の取り可能な形式の有無を向わない。 下記(C)参照) 合計 25枚	7. 国際出願の翻訳文(翻訳に使用した言語名を記載する):	
古 町 ∠ 〇 枚 (b) □コンピュータ読み取り可能な形式のみの	8. 寄託した微生物又は他の生物材料に関する書面	:
(実施細則第 801 号(a)(j))	9. コンピュータ読み取り可能な配列表 (媒体の種類と枚数も表示する)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(i) 配列表 (ii) 配列表に関連するテーブル	(i) 規則13の3に基づき提出する国際関査のための写し (国際出願の一部を構成しない)	:
(C) コンピュータ読み取り可能な形式と同一の	(ii) (左側(a)(a)又は(CXG)にレ印を付した場合のみ) 規則 13 の 3 に基づき提出する国際調査のための写しを含む追加	
(実施細則第 801 号(a)(ii)) (i)	国際開査のための写しの同一性、又は左欄に配載した配列表をも 一性についての陳述音を添付	きむ写しの同 :
(ii) 配列表に関連するテーブル	10. コンピュータ競み取り可能な配列表に関連するテーブル (媒体の種類と枚数も表示する) 実施細則第802号bの4に基づき提出する国際調査のための写り	
媒体の種類(フレキシプルディスウ、CD-ROM、CD-R、その他) と枚数	□ (国際出願の一部を構成しない) 「左郷(h)(i))マけ(C)(i)にし印を付した場合のみ)	· :
記列表	(ii) 実施細則第802号bの4に基づき提出する国際陶査のための写し (iii) 国際調査のための写しの同一性、又は左楣に配載した配列表に	
(追加的写しは右楣9. (ii)または 10(ii)に記載)	ブルを含む写しの同一性についての陳述書を綴竹 11. その他(曹類名を具体的に記載):	·
要約費とともに提示する図面: 図 1	本国際出願の言語: 日本語	
第X欄 出願人、代理人又は共通の代語を入の氏名 (名称) を記載し、その次に押印する。	長者の記名押印	
	邓.Ⅲ台 亡 号 ↑ +e e	
1. 国際出願として提出された書類の実際の受理の日	受理官庁記入欄	2. 図面
3. 国際出願として提出された暬類を補完する書面又は図 その後期間内に受理されたものの実際の受理の日(町)		不足図面がある
4. 特許協力条約第11条(2) に基づく必要な補完の期	間内の受理の日	
5. 出願人により特定された 国際調査機関 I S A / J P	6. 調査手数料未払いにつき、国際調査機関に 調査用写しを送付していない。	
	一 国際事務局記入欄 ————————————————————————————————————	
記録原本の受理の日:		
R式PCT/RO/101 (

P C T	
手数料計算用紙	国際出願番号
出願人又は代理人の書類記号	
P04912900	受理官庁の日付印
田殿人 マックス株式会社	
所定の手数料の計算	
1. 及び2. 特許協力条約に揺づく国際出願に関する法律(国内法) 第18条第1項第1号の規定による手数料 (注1) (送付手数料[T]及び調査手数料[S]の合計)	110,000 P T+S
3. 国際出願手数料 (注2)	
国際出願手数料 国際出願に含まれる用紙の枚数 <u>25</u> 枚	
ii 最初の30枚まで 116.0	000 PJ 11
i2 3 0 枚を超える用紙の枚数 用紙一枚の手数料 =	円 i2
i3 加的部分 (明細音の一部がコンピュータ読み取り可能な形式のみの場合 (第 801 号(a)(i)) 又はコンピュータ読み取り可能な形式と 紙形式の両方である場合 (第 801 号(a)(i))	
× 用紙一枚の手数料 =	円 i3
i1、i2及びi3に記入した金額を加算し、合計額をIに記入	116,000 円 1
4. 納付すべき手数料の合計 T+S 及び I に記入した金額を加算し、総額を合計に記入	226,000 🖪
	会 計
(注1) 送付手数料及び調査手数料については、合計金額を特許印紙をもって納付	
(注2) 国際出願手数料については、受理官庁である日本国特許庁の長官が告示す 智面を提出することにより納付しなければならない。なお、振り込みを証 認めるときは、省略することができる。	る国際車務局の口座へ振込みを証明する 明する魯面は、日本国特許庁の長官が